

第45回(公社)宮城県芸術協会音楽コンクール ピアノ部門 予選

初級A

予選通過者番号

3	5	6	8	10	11				
---	---	---	---	----	----	--	--	--	--

審査講評: 渡辺 真理 審査員長

皆さん、全般的にととも良く弾けていたと言うのが審査員一同の感想です。
大きなステージで緊張したことと思いますが、演奏はどなたもしっかり丁寧に弾いていました。
審査員の先生方から出たお話を、ここにアドバイスとして記しますので、今後の参考にさせていただきます。
☆もう少し拍子感を持って弾けると良かった。(三拍子、四拍子それぞれに特徴があります)
☆左右のバランスをいつも考えて弾いてほしい(特に課題曲Cについては音程差があるので難しかったとは思いますが)
☆左手の和音の変化に伴うメロディの変化を工夫してほしい
☆強弱を音の大きい小さいの差と解釈せず、音楽の表現の幅と考えて曲作りをしてほしい。

以上です。
これからもたくさんの曲を弾いて楽しくピアノを続けてください。

初級B

予選通過者番号

1	2	5	8	11	13				
---	---	---	---	----	----	--	--	--	--

審査講評: 渡辺 真理 審査員長

皆さん練習の成果が良く出ていて、特に楽器の響きをよく感じて弾いていたのが素晴らしかったと思います。
たくさん練習されて一生懸命に弾いてくださった皆さんへ、これからの上達のために審査員の先生方から出たお話しをお伝えします。
☆強弱は音量(デシベル)と解釈するのではなく、音楽の表現ととらえた方が良いでしょう。
☆和声や調性をよく考えてメロディや表現に変化をつけると良いと思います。
☆同じメロディでも音程の高さによって表現を変えられると感じた曲もありました。
☆曲の魅力を感じて、ストーリー性を持って弾くことを心掛けてください。
☆曲の中にどのような音楽が隠れているのか、それをどのように表現したいのか、どのようなタッチがその曲に合っているか(スタッカートや弾き方が平坦になりがちでした)など、深めていかれたら更に素敵な音楽作りができると思います。
これからもたくさんの曲と出会って音楽を深めていってください。